



# 自立活動だより



## 1月28日 福祉機器展示会報告

1月28日（日）作品展示会と同日に、本校中央ホールで福祉機器展示会が開催されました。川村義肢、パシフィックサプライ、旭洋鉄鋼株式会社、テクノグリーン、ヘルシーフードの5社の協力を得て、様々な商品を展示・紹介してもらいました。今回の自立活動だよりは、福祉機器展示会の様子を紹介します。

### 【川村義肢】



生活サポート用品や車いすの展示を始め、数多くの児童生徒に必要なものを取り揃えていただきました。今年は、おむつフィッターの専門スタッフも2名加わって、サイズの相談や申請方法の手続きなども詳しくアドバイスしてもらいました。

### 【株式会社 ヘルシーネットワーク】



毎年、とろみ剤やレトルトパックのおかゆやおかずなどのペースト食等、食べ物の形状を工夫したい人たちにとって便利で使いやすい商品を紹介しています。今年もメーカーから柔らか食品や“見栄えはそのままレンジで温めて食べるとペースト”の商品等、たくさん提供していただき、保護者・教職員に紹介できました。

### 【パシフィックサプライ】



音声によるコミュニケーションが困難な人のための、コミュニケーションツール（VOCA）や電池で動く玩具を操作するためのBDアダプタとスイッチ、家電製品を外付けのスイッチで操作するためのスイッチインターフェイス、タブレットの固定用具などを用意していただきました。生活課程の生徒も含め多くの児童生徒が、スイッチを押すと動く玩具や録音した声が聞こえてくる機器を前に何度も試していました。

### 【テクノグリーン】



昨年に引き続き座位保持装置の一つである『パンダ』のシリーズと新商品の車椅子やバギーも展示していただきました。中でも新製品のバギー、クリケット（折りたたむとコオロギの形に似ている）の試乗をさせてもらい、乗り心地や操作性の良さを体験することができました。



【旭洋鉄鋼株式会社】



今年度、初めて参加して頂きました。写真の表題の、正にその通りの滑り止めシート！凹凸のない滑り止めシートは、押さえなくても書けます！ズレません！消しゴムを使ってもズレません！そして、車椅子用テーブル「RIGHT NOW」は、タブレット端末の取り外しから操作まで、全て片手で操作できる画期的なテーブルや、鞆でした。近隣の支援学校との共同開発とのことで、「かゆい所に手が届く」グッズを数多く提案されていました！

【今年度の活動紹介】

- 整形外科健康相談（大川 Dr.）
- 整形外科健康診断（坂根 Dr.）
- 視覚・認知、発達検査巡回指導（高木先生）
- OT（作業療法）巡回指導（興梠先生、嶋谷先生）
- 呼吸リハ巡回指導（近藤先生）

**今年度も自立活動の取り組みや自立活動部の行事にご理解ご協力いただきありがとうございました**

【自立活動学習会】・・・今年度も同日に2つのテーマで学習会を設定する日も設け、興味・関心に合わせて学習できるようにしました。

	学習会内容
第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「関節の動かし方」の基礎</li> <li>• 発達検査を通じて身近な子どもたちについて考える ～KIDS. S-M（社会生活能力検査）の演習～</li> </ul>
第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スヌーズレン入門（スヌーズレン・チーフ コーディネーター：小管秀泰氏）</li> <li>• 子ども理解から指導支援を考える</li> </ul>
第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ペアレントトレーニング（大阪人間科学大学：山本孝子先生）</li> </ul>
第4回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子ども理解から指導支援を考える</li> <li>• 卒業後の生活を見据えて支援教育に求められるものとは？ （東大阪市障がい者就業・生活支援センター：大畑素朗氏）</li> </ul>
第5回	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 発達学習会 （大阪青山大学：高木典子先生）</li> </ul>

【自立活動学習会（夏期研修）】

- 小児呼吸リハビリテーションの実際（関西医科大学付属病院：近藤圭三先生）
- 子どものコミュニケーション能力を理解する観点と指導の方法